



ひと  
写真でみる あの医師の

# Home & Away

かいや  
海谷眼科

院長  
海谷忠良先生



Q1: 「Home」で力を入れていること教えてください。

## 「海仁」の心で患者様の QOV を高めること

当院は「海仁<sup>かいじん</sup>」という理念を掲げています。「海」は「海谷」の「海」、  
「仁」は思いやりや慈しみという意味があります。海のように広く深い  
慈しみの心で医療に従事するという思いを込めて名づけた「海仁」の心  
を持って、患者様の「QOV」を高めることがわれわれの使命だと考えて  
います。そのために大切なことが二つあります。

一つは「今の時代に合った医療とは何か」を見極めて実践できる組織であること  
です。16年前の開院当時に求められていた「QOV」と今の「QOV」は違います。  
白内障手術一つをとってもずいぶん変わりました。単に屈折を矯正するだけでなく  
術後の裸眼視力の質が求められるようになりました。眼内レンズも改良が進められ、  
乱視矯正できるものや、多焦点のものが登場しています。より質の高い視力と生活の  
質の向上が得られるよう、患者様にとって最適な治療を選択していかねばなりませ  
ん。そのためにも当院では眼内レンズはもちろんのこと、検査診断機器や手術機器  
も最先端のものを取り揃えています。現在、レーシック手術・角膜移植でフェムトセ  
カンドレーザーを使用していますが、今後は、白内障手術の前嚢切開と水晶体核分割  
を定量的に高い精度で行えるよう、新しいフェムトセカンドレーザーを導入する予定  
です。もう一つ大事なことは、医療の「透明性・公開性」を保つことです。「カルテ  
は誰のものか」という議論がありますが、それは患者様のものだと思っています。当  
院では「海谷眼科診療録」というファイルを患者様にお渡し、来院ごとに検査結果や  
治療内容を印刷したものをファイリングしてもらっています。患者様にすべての医  
療情報を公開することにより、ご自身の病状やそれに対する治療方法を十分に知っ  
た上で医療を選択してもらうことができます。またセカンドオピニオンのための  
データも保管してもらえらるため、患者様の選択肢も広がります。

ほかにも情報提供の一環として、一般の方も参加できる「海仁眼学会」を  
開催しています。各部署の研究報告のほか、著名人を招き特別講演を  
行っています。また、地域の方に眼科の歴史や最新医療を紹介する  
眼の資料館「海仁ギャラリー」を2年前にオープンしました。

これらを通じて、より治療に対する関心を高めて  
もらえればと思っています。

Q2: 先生の「Away」はどこですか？

## 「海谷三郎」としての活動

ある方から「こころ淡淡 ところ悠々 ところ楽々」と  
いう書をいただき、私の部屋に飾ってあります。

人間はあまり汲々と考えてばかりいると、精神的に良く  
ありません。誰でも失敗することはありますが、そのよ  
うなときは、悪い考えを巡らす前に、ある程度楽天的な  
気持ちを持って、その原因を考えればよいと思っ  
ています。それを地道に続けることで、前にできな  
かったことが克服できれば、ハッピーになってい  
けるのではないのでしょうか。日頃から気持ちを穏  
やかに保つことも大切だと思います。私の場合は  
歌を歌うことがいちばん効果的な方法です。若  
い時から北島三郎の大ファンで、時間をつくっ  
てはコンサートに行っています。ご縁があり、  
芸能活動40周年の記念パーティーにも招待し  
ていただきました。

実は、好きが高じて「海谷三郎」という名刺を  
作りました。これを持って、いろいろな場所で  
歌を披露させていただいております。2012年の  
眼科手術学会の会長小宴で、音楽好きな先生方が  
集まったコンサートが開かれたのですが、そこ  
にも参加させていただきました。ジャズやムード音楽  
に混ざり、着流し姿で、大好きな「風雪ながれ旅」  
を歌い、とてもいい思い出となりました。また、当院では、  
待合室のモニターで新年の挨拶と今年の抱負を放映し  
ていますが、去年は挨拶の後に、北島三郎の歌を歌  
いました。患者様から「先生上手だね」と言われ、  
とてもうれしく思いました。これからも  
明るく演歌を楽しみます。

Home : いつもの職場  
Away : それ以外の活動の場

## 海谷眼科の変遷

1988年6月  
かけ川眼科（現・かけ川海谷眼科）開院

1998年6月  
海谷眼科開院 海谷忠良院長就任

2000年12月  
医療法人社団 海仁設立

2005年4月  
たて石海谷眼科（現・みどり台海谷眼科）  
開院

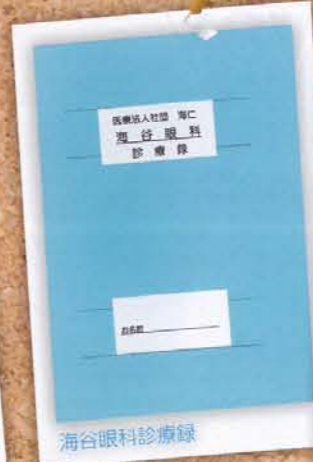
2013年10月  
医療法人社団 海仁 第9回海仁眼学会  
開催



ひと  
写真でみる あの医師の  
**Home**



第9回海仁眼学会パネル展示



海谷眼科診療録

**診療録のみかた サンプル**

電子カルテ導入後、皆様にはその日の診療結果である「診療録」をお渡ししております。しかし、その内容が分かりにくいとご意見をいただく場合がございます。ここでは、診療録の簡単なご説明をさせていただきます。不明な点はお気軽にスタッフまでお尋ね下さい。

300-1221017 院長 海谷太郎 様  
2005年1月4日 担当 海谷太郎 様

【病名】  
白内障

【検査結果】  
当診療録は次の診察時に持ってきていただく必要はありません。お渡しする緑色のファイルでご自宅にて保管して下さい。

【矯正】  
<遠視> (遠くを見るときの視力)  
(00歳) 右V = 0.3 (1.0) × S - 0.75D · C - 3.0D Ax 120°  
調節力 矯正視力  
調節力がない 矯正で矯正した  
視力  
(00歳) LV = 0.2 (1.0) × S + 1.25D · C - 4.5D Ax 75°  
<近視> (近くを見るときの視力)

【眼圧】  
(右眼) <R> 18mmHg 正常範囲は 10~20mmHg  
(左眼) <L> 20mmHg

【処方】  
(点眼) ロメフロキシム点眼液 0.3% 5本 × 4回

**サンプル**



第9回海仁眼学会会場



海仁ギャラリー



かけ川海谷眼科



みどり台海谷眼科



海仁ギャラリー内部

ひと  
写真でみる あの医師の  
**Away**



知人から贈られた書「こころ淡々 こころ悠々 こころ楽々」



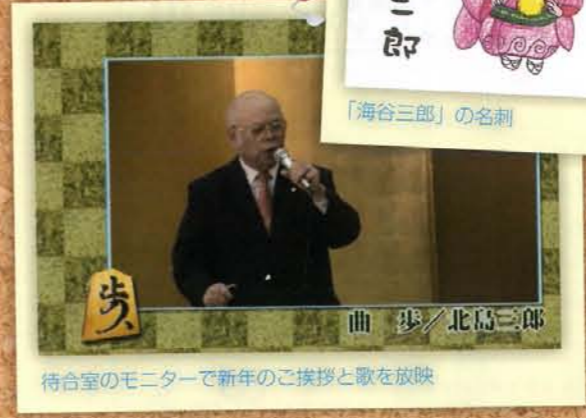
お気に入りの一枚



ギターは名古屋市立大学の小椋祐一郎先生

海谷三郎  
演歌は人生だ

「海谷三郎」の名刺



待合室のモニターで新年のご挨拶と歌を放映



海谷眼科 15周年記念祝賀会でも熱唱



**海谷眼科**

〒430-0903  
静岡県浜松市中区助信 20-40

**【眼科スタッフ】**

総数：109名  
(常勤医師：4名  
看護師：23名/  
視能訓練士：24名)

**【年間外来患者数】(2013年)**

80,873人 (月平均 6,739人)  
約 274人/日

**【眼科での手術件数】(2013年)**

白内障：2,280件/緑内障：71件/  
硝子体茎頭顕微鏡下離断術：197件/  
増殖硝子体網膜症手術：36件/  
黄斑下手術：6件/  
角膜移植術：19件/

**【おもな検査機器】**

- Optos (広角眼底写真撮影) × 2台
- CASIA (前眼部 OCT)
- Visante OCT (前眼部 OCT)
- シラス OCT (光干渉断層計) × 2台
- MPS II (黄斑色素スクリーナー)
- ウェーブフロントアナライザー (KR-1W)
- アイトレース
- UBM (超音波生体顕微鏡)

- HRT (3次元眼底画像解析検査)
- HRA-2
- 実用視力計
- インフィニティ ozil IP × 3台
- iFS フェムトセカンドレーザー
- エキシマレーザー
- DSAEK 装置  
ほか